ひばり

豊川市立小坂井東小学校
校長室だより 第５号
令和６年９月１７日（火）

自然の力と向き合いながら

９月になっても暑い日が続き、熱中症指数が高いときには屋外での活動や外遊びを我慢しています。始業式では、夏休み中に発表された南海トラフ地震臨時情報のことにふれました。お店で水や食料が品薄になったことは子どもたちも知っていたようです。過去の震災のことも交えて、「奪い合えば足りず、分け合えば余る」という言葉を覚えておきましょうと話しました。酷暑、地震、台風と、備えが必要な自然の力に上手に向き合っていきたいと思います。

「きららの里」での野外活動

思いがけず台風１０号の影響を受けて、５年生の野外活動は３日遅れの出発になりました。９月５日（木）と６日（金）は天気に恵まれて、カレーライスづくり、キャンプファイヤー、森林散策、木工教室、川遊びといった活動を予定通り満喫することができました。子どもたちは、終始まわりの仲間とにこやかに言葉を交わし、なごやかな雰囲気で２日間を過ごしていました。「きららの里」の所長さんのお話を忘れずに、これからも学年の仲間を大切にしてほしいと思います。

急な延期に対応してくださった関係各所の皆様、保護者の皆様に心よりお礼を申し上げます。

ＰＴＡ親子美化活動

９月７日（土）の朝、お家の方と子どもたち約１５０名が集まって、先生たちといっしょに汗を流しました。暑い中での草取りと側溝掃除は重労働でしたが、おかげさまで学校がとてもきれいになりました。ご協力ありがとうございました。

いろんな人との交流

２学期になって、いろんな立場の方が小東に来ています。異校種体験にみえた小坂井中学校の先生、ボランティアとして舞い戻ってきた教育実習生、授業の一環として体験に来た教員志望の大学生といった人たちです。１学期には、職場体験の坂中生と出会えてうれしかったという声が子どもたちから聞かれました。２学期もよい交流ができることを願っています。

＜ある日のできごと＞

朝、学校まわりのごみ拾いをしていたら、生け垣の陰にペットボトルが落ちているのを見つけました。拾いながら「あ、まだ入ってる」とつぶやいたら、ちょうど近くを通りがかった子から「もったいない」という言葉が聞こえました。気持ちが通じた気がしました。